



Florence

病児保育は子育てファミリーの
新しいライフラインです

NO. 10
2006年11月8日

報道関係者各位

東京都中央区新川2-5-1 PSAビル305
特定非営利活動法人 フローレンス
担当: 岡本佳美 03-3206-2604
socialpr@florence.or.jp



北海道モミ [写真提供: グリーンフラスコ(株)]

家庭的病児保育で全国初！アロマで病児をケア！！ ～ NPOが専門家との協働によって実現化～

NPO法人フローレンス(東京都中央区・代表駒崎弘樹)は、2006年11月より、家庭的病児保育では全国初の、現場でのアロマセラピーの導入を開始します。東京財団の委託研究事業、『「病児保育問題」解決のための人材プラットフォーム戦略研究』の一環として、「より質の高い保育を実現するためのオリジナル保育プログラム開発」を掲げており、アロマセラピーの導入はその第一弾として導入が決定しました。

主な目的は、

朝のお預かり後と、お昼寝の際に、お子さんがよりリラックスできる環境づくり
保育者への罹患予防

の2つで、10月の試験導入の後、インフルエンザや風邪などのシーズンとなる11月～翌2月までを本導入期間とし、お子さんの発熱度合いや、朝および午睡時のお子さんのリラックス度を記録し、効果測定を行います。

プログラム開発にあたっては、日本アロマ環境協会認定アロマセラピーアドバイザーでありグリーンフラスコ認定植物療法リサーチャーでもある織本慶朗氏の協力により、乳幼児にも安全なルームフレッシュナーを開発。日本由来の植物である、ヒバやモミの精油をブレンドしました。精油には、グリーンフラスコ株式会社のオリジナル製品を使用しています。

グリーンフラスコ株式会社(<http://www.greenflask.com/>)

フローレンスでは今後も、子どもがリラックスして過ごせる環境づくりによって、医療的治療を補完しながら、少しでも病児の回復が早まる様な病児保育を実践していきたいと考えています。

アロマセラピー導入で使用するエアフレッシュナー

精油の効能

【青森ヒバ】ヒバの抗菌、防カビ効果は非常に高く、古くから日常生活に活用されています。また、アトピー性皮膚炎の治療に使用されている事例もあり、安心な精油です。空気の浄化作用により、感染の予防や呼吸器系の調整が期待できます。

【北海道モミ】モミには抗炎症作用があるため、呼吸器系の調整、風邪、インフルエンザ、気管支炎などの症状に適応があります。

また、空気の浄化作用もあります。森林の香り成分が含まれていて、気持ちを安定させてくれます。

